

世界文化遺産富士山ビジョン・各種戦略

ビジョン(資産の全体構想)

- 資産及び緩衝地帯を一体のものとして捉え、「ひとつの存在(an entity)」・「ひとつ(一体)の文化的景観(a cultural landscape)」としての管理手法を反映した保存・管理を実施
- 地域社会(コミュニティ)と連携した保存・管理を実施

ビジョン実現のための方針

下方斜面における巡礼路の特定

- 世界遺産センターを中心とした調査・研究体制の確立・充実を図り、構成資産間のつながりを明確化
- 調査・研究成果を情報提供戦略へ反映

来訪者管理戦略

- 「望ましい富士登山のあり方」の実現を目指し、上方の登山道の収容力(登山者数)を中心とした調査・研究を実施し、平成30年7月までに登山者数を含む複数の指標を設定
- 上方の登山道及び山麓地域を包含した施策(登山者の平準化、普及啓発、周遊の推進等)の実施

上方の登山道等の総合的な保全手法

- 登山道(落石防護壁等を含む)・山小屋・トラクター道に関し、景観等に配慮した材料・工法を用いた維持管理・整備を実施
- 来訪者管理戦略に定めた施策を実施し、登山者が登山道にもたらす影響を抑制

情報提供戦略(Interpretation Strategy)

- 世界遺産センターを中心とした調査・研究成果の蓄積及び公開活用推進
- 学習講座や企画展等を通じた顕著な普遍的価値に関する情報提供及び富士山の保全・安全登山に必要な情報提供の実施

危機管理戦略

- 自然災害に対する各種防災計画等に基づく対策の推進及び「富士山火山広域避難計画」に登山者への伝達方法・避難ルート等の検討結果を反映
- 「文化庁防災業務計画」等による山麓の構成資産の災害予防及び安全対策の実施

開発の制御

- 緩衝地帯内における行政手続きの充実。特に、厳格な開発の制御が必要とされた富士五湖の湖岸等区域における開発行為に対し、指導・助言等を行えるよう行政手続きの強化を検討
- 個別に改善等が必要な事項については、速効的対策と抜本的対策を実施(忍野八海、白糸ノ滝、吉田口五合目諸施設、三保松原等)

資産への負の影響・
施策の効果の把握

経過観察指標(monitors)の拡充・強化

- 各種戦略等の評価・見直し
- 展望景観の定点観測地点の追加等

反映

富士山包括的保存管理計画(改定版)

第1章 目的、計画策定・改定の経緯、計画の構成・構造等

- ・25の構成資産及び緩衝地帯を一体のものとして保存・管理するために策定

第2章 顕著な普遍的価値の言明及び構成資産

- ・「信仰の対象」及び「芸術の源泉」の観点から整理

第3章 資産及びその周辺環境の現状・課題

- ・開発・都市基盤施設の整備、自然環境の変化、自然災害、来訪者及び観光、その他 の5つの分野に区分し整理
- ・各構成資産及び構成要素については、「信仰の対象」及び「芸術の源泉」の側面から整理

第4章 基本方針

- ・第1章から第3章を踏まえ、本計画の6つの基本方針を明示
 1. 顕著な普遍的価値の保存管理 → 第5章
 2. 周辺環境との一体的な保全 → 第6章
 3. 整備・公開・活用の促進 → 第7章
 4. 体制の整備・運営 → 第8章
 5. 行動計画の策定・実施 → 第9章
 6. 資産への影響及び施策の評価～経過観察の実施～ → 第10章

第5章 顕著な普遍的価値の保存管理

- ・資産の保存管理の方向性等を明示
- ➡ 工作物等の設置に当たっては景観への配慮を求める。等
- ・資産の保存管理の方法等を担保する法令等について整理(文化財保護法、自然公園法等の適正な運用)

第6章 周辺環境との一体的な保全

- ・「緩衝地帯」「保管理区域」を設定し、資産の周辺環境との一体的な保全の方向性を明示
- ・保全の方法等を担保する法令等について整理(自主的な管理、景観法・自主条例等の適切な運用)

第7章 整備・公開・活用の促進

- ・調査研究及び情報提供のための方向性等を明示
- ➡ 世界遺産センターの整備等

第8章 体制の整備・運営

- ・資産の保存管理及びその周辺環境の保全を確実に行う上での「体制の整備・運営」の在り方について明示
- ➡ 富士山世界文化遺産協議会の設置・運営等

第9章 行動計画の策定・実施

- ・本計画に示した保存管理・保全のための具体的な取組(実施主体、実施方法、工程)を記載

第10章 資産への影響及び施策の評価～経過観察の実施～

- ・経過観察の指標、具体的な方法、周期、実施主体を明示
- ➡ 定点観測の実施 等

分冊1～4

- ・(分冊1)文化財保護法、自然公園法等の関係計画の概要、(分冊2)景観法、都市計画法等の基準等の概要、(分冊3)イコモス評価書及び第37回世界遺産委員会決議(37.COM 8B.29)、(分冊4)世界文化遺産富士山ビジョン・各種戦略